

日本救急医学会関東地方会における院外心肺停止患者に対する 匿名加工情報（非識別加工情報）を用いた多施設前向き観察研究（2017年）

1. 研究の対象

2019年4月から2020年3月に救急隊により当院に搬送され、治療を受けた院外心肺停止患者

2. 研究目的・方法

院外心肺停止患者に対する関東地方の救急医療体制を把握し、時代背景の変化に伴う転帰の変化と、転帰改善に寄与する因子を検討することを目的とする。

研究期間：2019年4月～2020年3月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、救急活動内容、治療内容、転帰、各種検査データ等

4. 外部への試料・情報の提供

日本救急医療学会データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

東京女子医科大学病院、群馬大学医学部附属病院、日本大学病院、順天堂医学部附属練馬病院、東京女子医科大学東医療センター、東千葉メディカルセンター、防衛医科大学校病院、慶應義塾病院、前橋赤十字病院、聖隷浜松病院、東京都立墨東病院他 34 施設

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：

川崎市立川崎病院 救命救急センター

白川 和宏

住所：〒210-0013 川崎市川崎区新川通 12-1

電話：044-233-5521（代）

研究代表者：

君津中央病院救命救急センター センター長

北村伸哉

住所：〒292-0827 千葉県木更津市桜井 1010

電話：0438-36-1071

-----以上